

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

| | |
|---------------------------------------|---|
| ① 研究課題名 | 炎症性腸疾患患者におけるサルコペニアの検討 |
| ② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者 | 1990年1月から2022年12月までの間に新潟大学医歯学総合病院を受診し、炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎、クローン病を含む)と診断されたことのある患者様が対象になります。 |
| ③ 概要 | <p>サルコペニアは加齢に伴った筋肉量減少・機能の低下と定義されます。併存疾患によっては比較的若年の患者でもみられる場合があり、慢性炎症、生活習慣、遺伝的要因等様々な要因が関与しているとされています。</p> <p>炎症性腸疾患の患者さんには高頻度に栄養障害が生じることが報告されています。サルコペニアの頻度も高く、潰瘍性大腸炎で37%、クローン病で52%と報告されています。サルコペニアの合併は患者さんの生活の質、在院日数、手術時の合併症率、致死率と関連することが知られており、炎症性腸疾患においてサルコペニアの有無を評価することは临床上重要です。これまでに日本人の炎症性腸疾患患者さんにおけるサルコペニアの検討は極めて少なく、さらなる検討が必要です。</p> |
| ④ 申請番号 | 2022-0342 |
| ⑤ 研究の目的・意義 | 本研究では炎症性腸疾患の患者さんにおけるサルコペニアの頻度、リスク因子を検討すること、サルコペニアと治療結果の関連を検討することを目的としました。 |
| ⑥ 研究期間 | 倫理審査委員会承認日から2024年12月31日まで |
| ⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。) | カルテに保存されている、炎症性腸疾患患者さんの病歴や内視鏡所見等を使用させていただきます。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。 |
| ⑧利用または提供する情報の項目 | 病歴(年齢、性別、既往歴、治療内容)、内視鏡検査所見、体組成測定結果 |
| ⑨利用の範囲 | 新潟大学医歯学総合病院消化器内科 助教 高橋一也 |
| ⑩試料・情報の管理について責任を有する者 | 新潟大学医歯学総合病院消化器内科 教授 寺井崇二 |
| ⑪お問い合わせ先 | 所属：新潟大学消化器内科 氏名：高橋 一也 |

| | |
|--|--------------------|
| | Tel : 025-227-2207 |
|--|--------------------|

| | |
|--|--|
| | E-mail : kazuya911@med.niigata-u.ac.jp |
|--|--|